

令和6年（2024年）9月5日

「第18回寒河江市産学官連携交流会」の開催 ～AI・デジタル技術とこれからのモノ・コト・ヒトづくり～

【本件のポイント】

- 令和6年3月に、寒河江市、寒河江市技術振興協会、山形大学、山形大学産業研究所の4者による協力協定を締結。この締結後初めてとなる産学官連携交流会を開催する。
- 協定締結により、初めて寒河江市内の各企業を対象とした経営課題アンケートを実施。そのアンケート結果を踏まえて今回の産学官連携交流会のテーマを選定した。
- 山形大学の講師陣が、本学が取り組むAIデザイン研究と人材育成とデジタル技術とものづくり融合の取組について、わかりやすく解説。



【概要】

山形大学は、地域での産学官連携を一層推進するために、令和6年3月28日に寒河江市、寒河江市技術振興協会、公益財団法人山形大学産業研究所との4者による連携協定を締結した。寒河江市技術振興協会と山形大学工学部とは、これまで技術交流を進めてきたが、4者協定締結後初めての産学官連携交流会となる。

協定締結を受けて、山形大学が寒河江市技術振興協会の協力を得て、各企業を対象とした経営課題アンケートを実施。アンケートでは、モノづくり（生産性向上）、ヒトづくり（人材確保と育成）、コトづくり（新事業展開）に関して「デジタル時代とどう向き合っていくか」について、多くの企業が高い関心を持っていた。

そこで、これらに関心あるすべての企業人に向けて、山形大学が取り組むAIデザイン研究と人材育成、デジタル技術とものづくり融合の取組を紹介する。

【事業概要】 ※詳細は別紙開催チラシを参照ください

- 日時：令和6年9月19日（木）13:20-16:15（参加申込期限9月9日）
- 会場：寒河江市技術交流プラザ（寒河江市中央工業団地153-1）
- 講演① 「山形大学における工学系AIデザイン研究と人材育成」
山形大学AIデザイン教育研究推進センター センター長
山形大学大学院理工学研究科 情報・エレクトロニクス専攻 教授 安田 宗樹
- 講演② 「山形大学におけるデジタル技術とものづくりの融合の取組
～山形大学DMN（デジタル・マニュファクチャリング・ネットワーク）の紹介～
山形大学インクジェット開発センター センター長 産学連携教授 酒井 真理

【今後の展望】

アンケート調査により明らかになった上記以外の技術・経営ニーズに対して、今後、順次、産学官連携交流会等を通じて、山形大学の研究シーズを展開していく。

お問い合わせ

研究・産学連携推進本部 副本部長 学術研究院 教授 小野 浩幸

TEL 0238-26-3031 メール ono@yz.yamagata-u.ac.jp

公益財団法人 山形大学産業研究所 事務局長 高橋 由紀子

TEL 0238-26-8360 メール info@sanken-yz.com